R8.7.9

下野新聞

「市育英基金」「市学校応援制度」

協力企業・団体に感謝状

宇都宮市

【宇都宮】昨年度の「市育英基金」や「市学校応援制度」に10万円（相当）以上を寄付したとして、市は7日、企業・団体9者に感謝状を贈呈した。

同基金は、経済的に修学が困難な学生を支援する奨学金貸付制度の原資となる。15者から過去最高の1297万円が寄せられた。

学校応援制度は、企業から社名入りの封筒や用紙を募り、各校で保護者や地域住民への連絡に活用している。5者から封筒計3万1千枚の寄付があった。

この日は九つの企業・団体の代表者らが出席。佐藤栄一市長は「子どもたちにとっては大きな財産を形成することにつながる。これからも力を賜りたい」と感謝した。同基金、同制度のどちらにも寄付したエム・プロダクトの佐藤義晴社長は「市の取り組みに微力だが協力を続け、広くいろんな方の支援につながるといい」と話した。（斉藤章人）

感謝状が贈られた企業・団体は次の通り。

▽育英基金　藤井建設、エム・プロダクト、アイファースト、水戸設備工業、市管工事業協同組合▽学校応援制度　美工電気、フカサワ、エム・プロダクト、福宮建設、五光

育英基金への寄付で感謝状を贈られた企業・団体の関係者ら

学校応援制度に寄付した企業関係者ら